

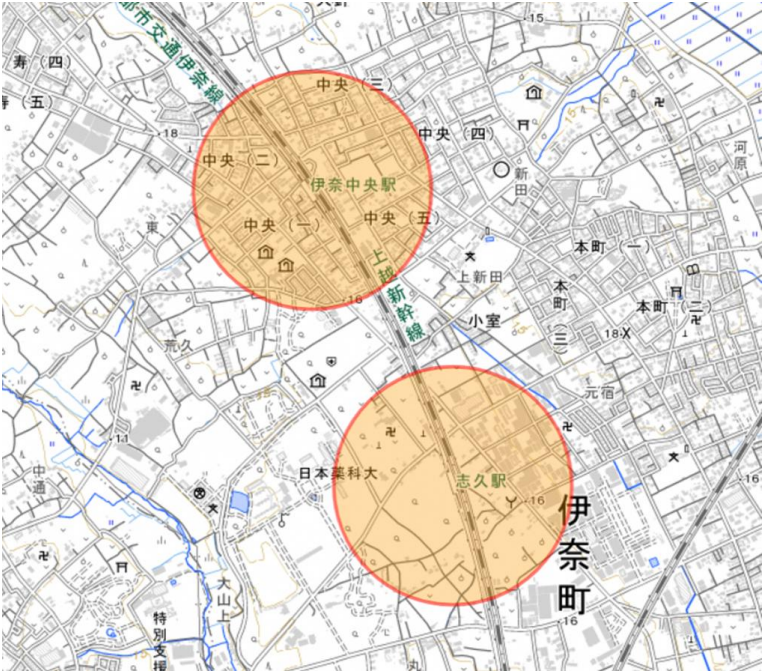
【概要版】町のにぎわい創出に係る調査支援業務 報告書

業務の目的

本業務は、伊奈中央駅及び志久駅等の周辺エリアを活用した魅力づくりの一環として、にぎわい創出についての可能性調査を行うものです。「伊奈町版スーパー・シティプロジェクト」のコンセプトの一つである「コンパクトなにぎわい拠点の創出とコミュニティの活性化」に資するため、伊奈中央駅及び志久駅等の周辺エリアを駅利用者や駅周辺地区住民等の交流の場として機能させ、にぎわいや魅力あるエリアとして発展させるための取組みの方向性を検討しました。

にぎわい創出の候補場所

伊奈中央駅及び志久駅周辺の徒歩 5 分圏内（駅を中心に半径約400m圏内）について、にぎわいを創出する対象場所として検討しました。



出典：国土地理院 地理院地図を加工して作成

にぎわい創出事業の検討

にぎわい創出に向けて、駅利用者や住民が求めるニーズを把握するためにアンケート調査を実施しました。

アンケート調査の結果から駅利用者や住民から駅周辺で求められている機能		
飲食機能	商業機能	交流拠点機能

にぎわい創出に向けて実施する事業について以下のように整理しました。

①	イベント開催等による ソフトコンテンツ事業
②	簡易・移動店舗等による 飲食・商業事業
③	公園等整備による 交流拠点整備事業

にぎわい創出事業の概要

にぎわい創出候補場所が、最終的に来訪の目的地となるように段階的に事業を実施していくことを検討しました。

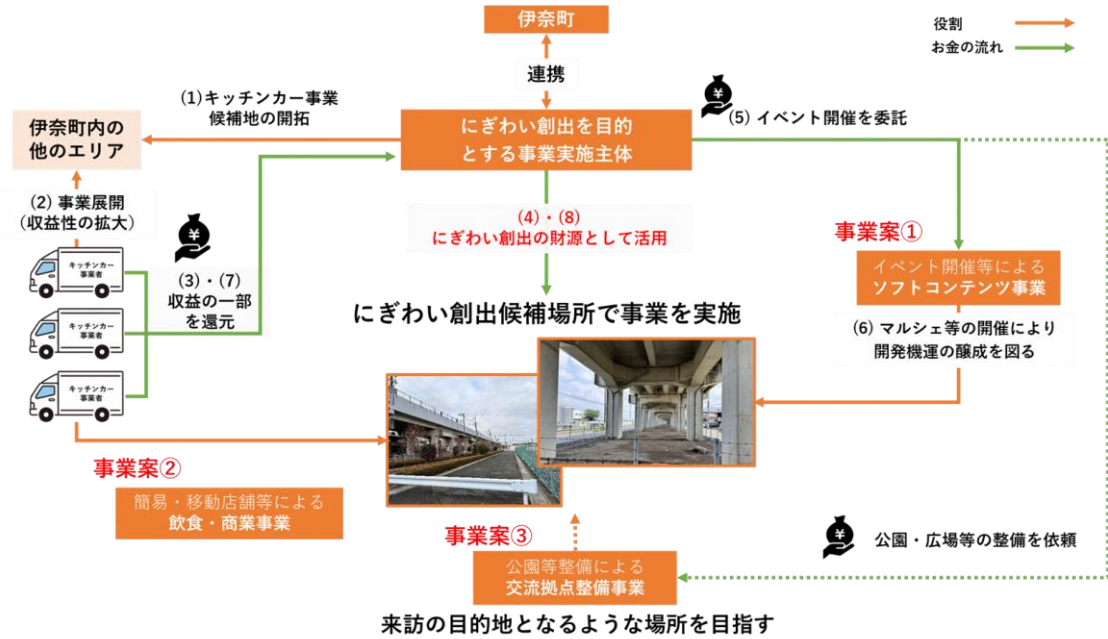
事業	①イベント開催等による ソフトコンテンツ事業	②簡易・移動店舗等による 飲食・商業事業	③公園等整備による 交流拠点整備事業
事業目的	候補場所の ポテンシャル向上	候補場所の 市場優位性拡大	候補場所の 目的地化
事業概要	普段立ち寄ることのない候補場所へ来訪する目的を創出するため、ワークショップやマルシェ等のイベントを開催する	候補場所への来訪を日常的とするため、簡易・移動式店舗等を誘致し、候補場所に飲食・商業機能を導入する	候補場所への訪問目的の多様化、滞在時間を長期化させるための設備を整備し、交流拠点機能を導入する

第1回 サウンディング調査

先進的に鉄道高架下の未利用地活用を行う事業者・自治体等の7団体にヒアリングしました。にぎわい創出事業を実施する上で、候補となる場所の市場性は未知数であることから、民間事業者が率先してビジネスを展開することは難しいエリアであることが課題として挙げられます。そのため、地域において自主的に持続的な事業財源を創出することが必要です。

課題解決のための事業スキームを検討

地域のキッチンカー事業者や地域企業等と連携することで、以下のような持続的に事業財源を創出する事業スキームの構築を検討します。



第2回 サウンディング調査

事業スキームの構築の実現性に向けて地域事業者・金融機関等の13団体にヒアリングし、事業スキームでの連携において前向きな意見がありました。

今後の動き

事業スキームの構築に向けて事業性を検証するため、実証的な取組みを検討します。